

資格・検定による OIC 特別奨学金制度に該当する資格・検定一覧

	記号	資格・検定試験名
1 種 (500,000 円)	1-A	経済産業省 応用情報技術者試験〈国〉
	1-B	全国経理教育協会 簿記能力検定上級
	1-C	日本商工会議所 簿記検定 1 級
2 種 (250,000 円)	2-A	経済産業省 基本情報技術者試験〈国〉
	2-B	総務省 工事担任者試験〈国〉 AI・DD 総合種
	2-C	日本英語検定協会 実用英語技能検定 1 級
3 種 (150,000 円)	3-A	経済産業省 情報セキュリティマネジメント試験〈国〉
	3-B	経済産業省 第一種電気工事士〈国〉
	3-C	国際文化カレッジ デジタル技術検定試験 1 級
	3-D	サーティファイ Excel 表計算処理技能認定試験 1 級
	3-E	全国経理教育協会 簿記能力検定 1 級
	3-F	日本商工会議所 簿記検定 2 級
	3-G	実務技能検定協会 秘書技能検定 1 級
	3-H	総務省 工事担任者試験〈国〉 AI 第 1 種
	3-I	総務省 工事担任者試験〈国〉 DD 第 1 種
	3-J	日本英語検定協会 実用英語技能検定準 1 級
	3-K	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定 1 級
	3-L	日本数学検定協会 実用数学技能検定 1 級
4 種 (75,000 円)	4-A	CG-ARTS 協会 CG エンジニア検定エキスパート
	4-B	CG-ARTS 協会 CG クリエイター検定エキスパート
	4-C	CG-ARTS 協会 Web デザイナー検定エキスパート
	4-D	CG-ARTS 協会 画像処理エンジニア検定エキスパート
	4-E	インテリア産業協会 インテリアコーディネーター資格試験
	4-F	経済産業省 IT パスポート試験〈国〉
	4-G	国際文化カレッジ デジタル技術検定試験 2 級
	4-H	実務技能検定協会 秘書技能検定準 1 級
	4-I	全国工業高等学校長協会 情報技術検定試験 1 級
	4-J	全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験 1 級
	4-K	総務省 工事担任者試験〈国〉 AI 第 2 種
	4-L	総務省 工事担任者試験〈国〉 DD 第 2 種
	4-M	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定準 1 級
	4-N	日本商工会議所 簿記検定 3 級
	4-O	日本情報処理検定協会 日本語ワープロ検定試験初段
	4-P	日本数学検定協会 実用数学技能検定準 1 級
	4-Q	日本電卓技能検定協会 電卓技能検定試験段位
	4-R	公務員試験 筆記試験合格者
5 種 (50,000 円)	5-A	経済産業省 第二種電気工事士〈国〉
	5-B	コンピュータソフトウェア協会 3次元 CAD 利用技術者試験 1 級
	5-C	コンピュータソフトウェア協会 CAD 利用技術者試験 1 級
	5-D	サーティファイ Excel 表計算処理技能認定試験 2 級
	5-E	色彩検定協会 色彩検定 2 級
	5-F	実務技能検定協会 秘書技能検定 2 級
	5-G	全国経理教育協会 電卓計算能力検定段位
	5-H	全国経理教育協会 IT 活用能力検定 1 級
	5-I	全国経理教育協会 簿記能力検定 2 級
	5-J	全国高校家庭科技術検定 食物・洋服・和服 1 級 ※いずれか 1 つ
	5-K	全国高校家庭科技術検定 保育技術検定 1 級
	5-L	全国商業高等学校協会 英語検定試験 1 級
	5-M	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 1 級 (ビジネス情報部門)
	5-N	全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 1 級 (プログラミング部門)
	5-O	総務省 工事担任者試験〈国〉 AI 第 3 種
	5-P	総務省 工事担任者試験〈国〉 DD 第 3 種
	5-Q	日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定 2 級
	5-R	日本英語検定協会 実用英語技能検定 2 級
	5-S	日本商工会議所 珠算能力検定 2 級以上
	5-T	日本情報処理検定協会 プレゼンテーション作成検定 1 級
5-U	日本数学検定協会 実用数学技能検定 2 級	
5-V	日本ビジネス技能検定協会 医療事務基礎検定試験	
5-W	マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)	
5-X	国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC テスト 400 点以上	

返還不要

社会人等支援奨学金制度（選考あり）

高等学校を既にご卒業された方で、自己の特色ある能力や才能をアピールし、本校の奨学生となるにふさわしいと認められた方に対し、150,000円を支給します。（学卒者入学金免除制度との重複利用はできません）

特典

社会人等支援奨学金制度の合格者に150,000円を支給します。

申込資格

一般入試受験者で、2018年3月以前に高等学校を卒業した者、もしくは
高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者

提出書類

- ①出願書類一式（11ページ参照）
- ②社会人等支援奨学金制度申込書（様式4）

受付期間

2018年10月1日（月）～2019年2月19日（火） 第8回入試が切

試験日時

2019年3月13日（水）午後2時30分開始

まず、本校の入学試験を受験し、合格した方に要項をお送りします。その後、3月13日にこの試験を受けていただきます。
※試験要項が試験日の前々日になっても届かない場合は、入試事務局までお問い合わせください。

選考方法

- ①書類審査
- ②作文（800字程度）
- ③面接（入試パスカードによる面接免除の方も受けていただきます）

合否発表

選考後、郵送にて通知します。※電話等でのお問い合わせはご遠慮ください。

学卒者入学金免除制度（該当者全員）

本校専願の一般入試受験者で、学卒者の方全員に入学金を全額免除します。
（社会人等支援奨学金制度及び兄弟姉妹・親子入学金一部免除制度との重複利用はできません）

特典

入学金を全額免除します。

申込資格

一般入試に出願する者で、次のいずれかの高等教育機関を卒業または卒業見込みの者
（ ● 4年制大学 ● 短期大学
● 高等専門学校 ● 専門士・高度専門士を取得できる専門学校 ）

提出書類

- ①出願書類一式（11ページ参照）
- ②学卒者入学金免除制度申込書（様式5）
- ③4年制大学・短期大学・高等専門学校・専門学校の卒業証明書または卒業見込証明書
※本校出願時に、卒業見込証明書をご提出いただいた方は
2019年3月30日（土）までに最終学歴の卒業証明書をご提出ください。
※専門学校をご卒業の方は卒業証明書と専門士取得証明書をご提出ください。

受付期間

2018年10月1日（月）～2019年3月19日（火）

兄弟姉妹・親子入学金一部免除制度

本校の在校生または卒業生に兄弟姉妹・父母がいる者、及び同時に入学される兄弟姉妹のうち1人に入学金を一部免除します。(学卒者入学金免除制度との重複利用はできません)

特典 入学金を70,000円減免します。

提出書類 ①出願書類一式(11ページ参照)
②兄弟姉妹・親子入学金一部免除制度申込書(様式6)

受付期間 2018年10月1日(月)～2019年3月19日(火)

入学後、在校生対象の制度

授業料免除制度 本校に在学し、前期の学業成績及び行動において他の模範となり得る評価を受けた者に対して、その年の後期授業料を一部または全額免除します。

表彰制度

- 学年末表彰…その学年の成績優秀者を表彰します。
- 卒業時表彰…在学中成績優秀であった者を表彰します。
- 皆勤賞…年間を通して無遅刻・無欠席の者を表彰します。
(卒業時は在学期間を通して無遅刻・無欠席の者を表彰します)

その他

- 通学定期券…通学のために利用する公共交通機関で、学生割引が利用できます。
- 学生旅客運賃割引…帰省や旅行のためのJRの長距離利用に際して、学生割引が利用できます。

OIC 特別学費支援制度

本校への進学希望を持ちながら、経済的理由等により就学困難で、かつ成績良好と認められる者に対し、前期授業料の一部を免除する制度です。(OIC 特別奨学金制度合格者の申込みも可能です。ただし、免除額の大きい方のみ適用されます)

特典 前期授業料の一部200,000円を免除します。

申込資格 2018年度 高等学校卒業見込者で、本校専願の入学試験に合格し、かつ下記のいずれかの要件を満たす者
(①生活保護世帯の生徒 ②市区町村民税所得割非課税世帯の生徒)
(③所得税非課税世帯の生徒 ④家計急変世帯の生徒(1年以内の事由による))

採用人数 10名程度

申込方法 本校所定の申請用紙に必要事項を記載の上、成績証明書及び学費負担者の所得を証明する公的書類(所得証明書、税務署受付印のある確定申告書写し等)を添付し、下記期日までに申し込んでください。

申込締切: 2019年1月18日(金) 午後5時00分(必着)

試験日時 2019年2月2日(土) 午後2時30分開始